

インドネシア金融政策(2017年9月) ～前回8月に続き主要政策金利を引き下げ～

2017年9月25日

お伝えしたいポイント

- ・ インドネシア銀行(中央銀行)は前回8月に続き主要政策金利を引き下げ
- ・ 追加利下げによる景気刺激の効果などから、インドネシア経済は堅調に推移すると見込む

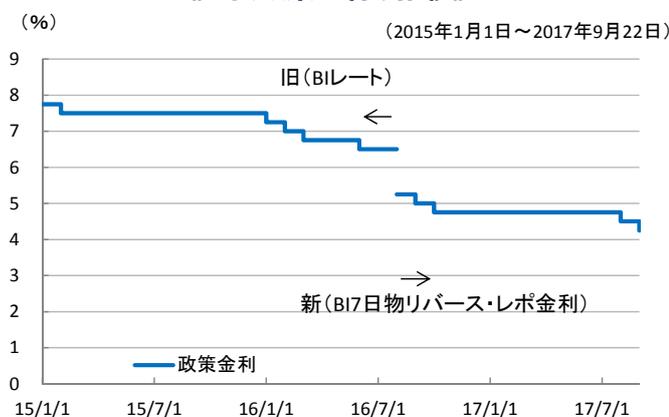
<インドネシア銀行は前回8月に続き主要政策金利を引き下げ>

9月22日(現地)、インドネシア銀行(中央銀行)は主要政策金利であるBI7日物リバース・レポ金利を0.25%ポイント引き下げ、4.25%にしました。また、預金ファシリティ金利を3.50%に、貸出ファシリティ金利を5.00%にそれぞれ0.25%ポイント引き下げました。インドネシア銀行の利下げは前回8月に続き、2回連続となります。

インドネシア銀行は声明文で、今後もインフレ率がインドネシア銀行のインフレ目標水準(4%±1%)の中心である4%を下回って推移すると見込まれることから利下げを行ったと説明しました。また、FRB(米国連邦準備制度理事会)の利上げや資産圧縮はすでに織り込み済みであることや経常赤字が健全な水準に収まっていることを述べており、それらによって為替市場が安定した推移を続けるとみられることも利下げを後押ししたと考えられます。そして、今回の利下げが銀行の貸出姿勢を積極化させ、国内経済の回復を促すと期待しているとしました。金融市場では、今回は政策金利が据え置かれるとの予想がやや優勢でした。

今後については、インドネシア銀行は経済成長や物価の動向、外部環境などを考慮しつつ、金融政策を調整する構えです。米国の金融政策との兼ね合いもありますが、インフレ率が現状のように安定して推移するならば、追加的な利下げの可能性も考えられます。

《主要政策金利の推移》



(出所)ブルームバーグ

《インフレ率の推移》



(出所)ブルームバーグ

※後述の「当資料のお取り扱いにおけるご注意」をよくお読みください。

<追加利下げによる景気刺激の効果などから、インドネシア経済は堅調に推移すると見込む>

インドネシア銀行が声明文で述べているように、政策金利の引き下げは、銀行の貸出姿勢を積極化させるほか、投資支出を支援することで、経済成長をより堅調なものとするのが期待されます。4-6月期の実質GDP（国内総生産）成長率は前年比+5.01%となりましたが、インドネシア銀行は、2017年の成長率を「5.0%～5.4%」、2018年の成長率を「5.1%～5.5%」と景気がやや加速すると予測しています。

前回のマーケットレター「インドネシア金融政策（2017年8月）」でもお伝えしたインフラ（社会基盤）投資の拡大やジョコ大統領が進めてきた構造改革の加速によって、インドネシアの経済ファンダメンタルズはより強固なものになることが期待されます。それに加えて、今回の追加利下げによる景気刺激の効果から、投資対象としてのインドネシアの魅力は増していくものと考えています。

以上

《実質 GDP 成長率の推移》



《為替の推移》



※後述の「当資料のお取り扱いにおけるご注意」をよくお読みください。

<ご参考> 当社の関連リサーチ

下記のリサーチでは、直近のインドネシアに関するテーマやその背景などをお伝えしています。

◇マーケットレター

・インドネシア金融政策（2017年8月）～主要政策金利を引き下げ～（2017/8/24）

http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20170824_1.html

・最近のインドネシアの格付け動向について～さらなる信用力の向上に期待～（2017/5/24）

http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20170525_1.html

当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものであり、勧誘を目的としたものではありません。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、将来の成果を示唆・保証するものではなく、また今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。■当資料の中で個別企業名が記載されている場合、それらはあくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドに今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。

販売会社等についてのお問い合わせ⇒大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212(営業日の9:00～17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>